

かぶち



令和4年10月28日

前期の生活が終わります

校長 木村 正男

令和4年度の生活も前半が終了となります。ちょうど、その節目となる大きな行事「運動会」が終わりました。保護者や地域の皆様にも支えられて、今年度の「運動会」も無事に進めることができました。

今年度のスローガンは、「絆（きずな）～自分から・最後まで～」でした。児童会の子ども達が中心になり話し合って決めました。難しい言葉ですが、学校目標にもつながる、素晴らしいスローガンです。

結団式から、この言葉を目標に、応援練習や、競技練習、演技練習を進めてきました。積み重ねてきた練習の成果は、当日の本番の姿によくあらわれていました。どの団も、どの子も、自分の中の精一杯を出し切っていたと思います。運動会直後の「解団式」で、応援団員の子もたちが、「自分なりにがんばった」「やりきった」という表現をしていたのが印象的でした。そして、それに応える団席からの拍手。まさに、「絆」ができた姿だと感じました。閉会式で児童代表のあいのさんが語りました。



「運動会で学んだことを、これからの生活に生かしましょう。」

その通りだと感じています。時間をかけて、作り上げた行事です。当然、成果もあれば課題も残ります。そのどちらからも学びを得て、後期の生活につなげていけたらと思っています。



参観して下さった保護者の皆様、ご家族の皆様、早朝よりお越しいただき、最後の片づけまで手伝っていただき、本当にありがとうございました。多くの皆様から、ご意見やご感想をいただきました。いただいた意見を大切にして、今後の生活や次年度の運動会に生かしていきたいと思っ

ています。

地域の皆様には、草取りなどグラウンドの環境を整えていただき、ありがとうございました。天気にも恵まれ、素晴らしいコンディションの中で、運動会を終えることができました。運動会当日に招待することができず残念ですが、次年度はより多くの方に参観していただけるようにしていけたらと思っています。

これより学校は、後期の生活に入っていきます。早々にある修学旅行を皮切りに、様々な行事が続きます。学習も充実させていきます。タブレットの持ち帰り頻度も増やしていきます。後期の生活も充実させていけるよう取り組んで参りますので、前期同様にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。